

**白濱亜嵐(GENERATIONS from EXILE TRIBE)フジテレビ初主演！**  
**白濱のボディ役に小柳友、ヒロインは桜庭ななみ！**  
**早見和真原作「小説王」ドラマ化、フジテレビにて4月放送決定！**  
**『小説王』**  
 2019年4月地上波放送、FOD先行配信、アジア圏で同日配信予定

株式会社フジテレビジョン(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮内正喜、以下フジテレビ)は、早見和真の人気小説「小説王」(小学館刊)を、フジテレビ初主演となる白濱亜嵐を主演にドラマ化、2019年4月22日に地上波放送の初回は放送が決定いたしました。なお、本作品はFODで先行配信いたします。



(左から)小柳友、白濱亜嵐、桜庭ななみ

物語は、過去に一度大きな賞を受賞したものの、その後は鳴かず飛ばずで“一発屋”状態の作家・吉田豊隆(白濱亜嵐)が自らの才能の限界を感じ、筆を折ろうとした時に、疎遠になっていた幼なじみの編集者・小柳俊太郎(小柳友)、吉田のファンである佐倉晴子(桜庭ななみ)と出会い、活字離れ、出版不況が叫ばれている今の時代を1冊の本の力で変えようと、出版業界に壮大なケンカをしかけていくという、出版に携わる人だけでなく、すべての社会人、そしてこれから社会人になる若者に捧げる痛快熱血エンタテインメント作品です。

この度、ドラマ『小説王』で主演に抜擢された白濱亜嵐は、EXILEのメンバーで GENERATIONS from EXILE TRIBE でリーダーを務め、映画「ひるなかの流星」(2017年3月公開)に出演するなど、アーティストとしてのみならず俳優としても活躍の場を広げています。フジテレビのドラマ初主演となる今作では、得意のダンスやアクションを封印し、“売れない小説家”の吉田豊隆役を演じます

白濱演じる作家・吉田のボディ役ともいえる編集担当者・小柳俊太郎は、映画「娼年」(2018年4月公開)「BLEACH」(2018年7月公開)に出演するなど、映画、テレビ、舞台と幅広く活躍している小柳友が演じます。

そして、吉田のファンであり、彼に恋心を抱いていくヒロイン・佐倉晴子役は、2019年下半期の朝ドラへの初出演も決まり、さらには日本とアジアの100名以上の映画プロデューサーが選ぶ「APN アワード 2016」を受賞、得意の語学力を活かし、中国語で番組MCを務めるなど、アジア圏にも活躍の場を広げている桜庭ななみが演じます。

原作小説の著者である早見和真は、「イノセント・デイズ」で日本推理作家協会賞の長編及び短編集部門を受賞、50万部の大ベストセラーとなり、2018年にはWOWOWの連続ドラマWでドラマ化され、大きな話題を呼びました。「小説王」は、小説をめぐる現実や葛藤、そして希望を描いており、ある意味「イノセント・デイズ」のアンサーストーリーと位置付けている、と言う程、早見本人にとっても思い入れのある作品となっております。コミック化もされ、発売当初より書店員からの評価も高く、各方面で大きな反響を呼んでいる作品です。

監督は、フジテレビの『救命病棟24時』シリーズなど数多くのテレビドラマを演出している水田成英、脚本は『5時〜9時〜私に恋したお坊さん〜』(2015年10月クール・フジテレビ)、『絶対零度 未然犯罪潜入捜査』(2018年7月クール・フジテレビ)などを手掛けた小山正太、『救命病棟24時』(2013年7月クール・フジテレビ)『セシルのもくろみ』(2017年7月クール・フジテレビ)などを手掛けたひかわかよが担当します。



### **白濱亜嵐(吉田豊隆 役)コメント**

吉田豊隆役を演じさせて頂きました白濱亜嵐です。

原作を初めて読んだ時、自分のデビュー前の苦勞と被る事が多く、豊隆の気持ちに共感する事が沢山ありました。そして今回初めての小説家の役という事で、まずは小説家とは何かという所から役作りがスタートしました。小説家は人の心に届く物語を作るまでに自分の人生を切り抜いたり、一行を書くだけでも何度も悩んで自問自答し葛藤したりと命を削って本にぶつかっているんだと初めて学びました。そんな小説家という職業を生半可な気持ちで演じるのは失礼になるので本気で豊隆を演じたいと思いました。豊隆の悔しさや葛藤を全身で表現できるように今の自分の全てをぶつけました。是非沢山さんの方に観て頂きたいです。

### **小柳友(小柳俊太郎 役)コメント**

この作品を観てもらうために“一行”で面白いと思わせられるコメントを考えて早3時間。

伝えたいことや観てもらいたいところがたくさんでとても一行にはまとまりませんでした。

小柳俊太郎役をやらせていただきます小柳友です。

俊太郎の作家を輝かせるために全力を尽くす姿に勇気をもらい、自分もこのドラマを輝かせるために全力を尽くしました。最後の最後まで熱狂して作り上げた作品を是非みて頂きたいです。

### **桜庭ななみ(佐倉晴子 役)コメント**

吉田豊隆の小説のファンであり、その小説に支えられ、そして吉田先生に心惹かれる女性佐倉晴子を演じました。登場人物それぞれ直向きに頑張る姿は青春そのもので、世代や歳は関係なく胸が熱くなる印象があるので、1シーン1シーン悩みながら晴子と一緒に吉田豊隆さんの物語の結末を見守っていました。小説家である事を諦めようとするも周りの人達によって立ち上がっていく主人公の姿が、夢を追っている人の背中を押してくれるようなそんなドラマになっているので、ぜひ楽しみにして頂けたらな！と思います。

### **フジテレビコンテンツ事業室・久保田哲史(エグゼクティブプロデューサー)コメント**

このプロジェクトは「日本のドラマをアジア、そして世界に！」という「想い」から始まりました。

インターネットの普及により世界中の人々が世界各国のあらゆるコンテンツに、簡単に接することが出来るようになりました。そんな環境になった時代で、日本のドラマをアジア、そして世界へ届けるという「想い」を、今回、「小説王」というドラマの出演者、スタッフ、そして原作者、出版社も含めて関わって頂いた全ての人に共有してもらえたと感じております。今回、このプロジェクトがこうして進められたことは、フジテレビにとっても新たな一歩であり、この記念すべき作品です。

### **フジテレビ第一制作室・中野利幸(プロデューサー)コメント**

冷めた時代に熱血な物語。頂点を取る為に必死な男たちを描いた原作はとても魅力的で、今の時代にこそドラマ化したいと思いました。夢を見辛い世の中に、夢を追いかけるカッコ良さ。主演の白濱さんの魅力を存分に味わって下さい。男たちの友情、そして原作のエピソードを膨らました桜庭ななみさんとの恋愛部分も楽しんで頂きたいです。

## ◇『小説王』概要

- タイトル: 『小説王』
- 放送日: 2019年4月フジテレビ系にて放送(30分×全10話)
- 配信日: FODにて地上波と同日配信(※アジア圏でも同日配信予定)
- 出演: 白濱亜嵐、小柳友、桜庭ななみ ほか
- 原作: 「小説王」(早見和真著/小学館刊)
- スタッフ:

エグゼクティブプロデューサー	久保田哲史(フジテレビ)
チーフプロデューサー	清水一幸(フジテレビ)
プロデュース	中野利幸(フジテレビ)
	中山ケイ子(FCC)
協力プロデュース	木沢基(フジテレビ)
演出	水田成英(FCC)
- 制作著作: フジテレビ

## ◇ FOD 概要

フジテレビが運営する動画配信サービスです。現在、テレビで放送中の番組の無料配信をはじめ、往年のドラマ、バラエティ、アニメや国内外の映画など40,000本以上の動画作品を配信中。さらに、話題のマンガや雑誌など、電子書籍のラインナップも200,000冊以上と豊富に取り揃えています。

■URL: <http://fod.fujitv.co.jp/>

## ◇ 株式会社フジテレビジョン 会社概要

会社名: 株式会社フジテレビジョン  
代表: 代表取締役社長 宮内正喜  
所在地: 〒137-8088 東京都港区台場2-4-8  
設立: 平成20年10月1日(新設分割のため)  
URL: <http://www.fujitv.co.jp/>